

[上部収納用エンドパネル]

[上部収納用連結パネル]

[固定棚板セット]

施工説明書

必ずお読みください

施工される方へ

施工前に製品をよくお確かめください。

品質管理には万全を期していますが、万一品質に不都合な点がございましたら、販売店様または弊社営業まですぐにご連絡ください。施工前の製品に限り、販売店様を通じて代替品と交換させていただきます。施工後の交換、補修はいたしかねますので必ず施工前にご確認をお願いします。

ご注意

ご使用になる前に必ずこの「施工説明書」をご一読いただきますよう、お願いいたします。間違った施工を行ないますと製品の品質劣化や損傷につながる可能性があります。本書にそわず施工を行なった場合については、当社での保証はしかねますのでご注意ください。

施工上のご注意



屋外禁止

内装専用の製品です。屋外での使用はできません。



キズ注意

施工時に部材表面をキズつけないようご注意ください。



水・湿気禁止

屋内でも直接水のかかる場所や湿度の高い場所での使用はしないでください。



火気厳禁

木質製品です。火気の取り扱いには充分お気をつけください。



テープ禁止

粘着テープ(セロハンテープ・シール等)を化粧面に貼らないでください。



溶剤厳禁

溶剤・薬品・油・インク等が付着しないようご注意ください。付着した場合はすぐに拭き取ってください。放置するとシミ・変色・劣化の原因となります。

目次

製品図面・パーツセット明細	1
施工前の確認事項	1~2
施工手順	3~18
[トイレ上部収納+エンドパネル]	3~7
[トイレ上部収納+連結パネル]	3~7
[トイレ上部収納+固定棚板セット]	8~10
[トイレ上部収納+固定棚板セット+エンドパネル]	10~14
扉の取り付け	15~16
[固定棚板セット]	17~18

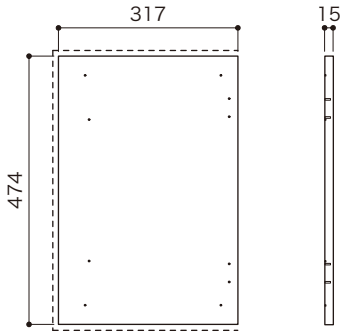
注意

「上部収納エンドパネル」、
「上部収納連結パネル」および
「固定棚板セット」を使用したプランを施工する場合は、本書のみ閲覧いただき、「トイレ上部収納本体」に入っている施工説明書は破棄してください。

製品図面・パーツセット明細

寸法単位: mm

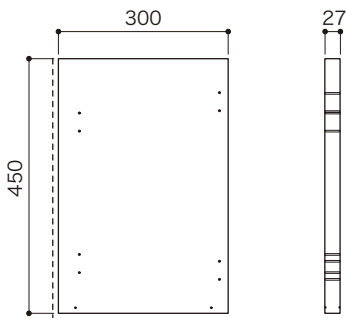
エンドパネル



L字ブラケット	L字カバー	システムビスL=13.5	ドリルスクリュービスL=65	サラビスL=14	サラビスL=28
		L字ブラケット固定用		レール固定用	側板固定用
1個	1個				
		2本	1本	6本	2本

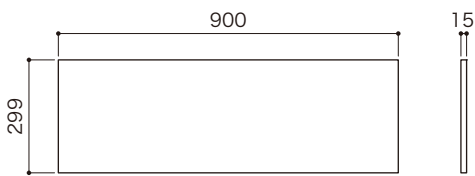
補強金具	バインドビスL=50	バインドビスL=16	施工説明書
	補強金具固定用		
1本			
	2本	2本	1式

連結パネル



L字ブラケット	L字カバー	システムビスL=13.5	ドリルスクリュービスL=65	サラビスL=14	施工説明書
		L字ブラケット固定用		座金固定・レール固定用	
4個	4個				
		8本	4本	10本	1式

固定棚板セット



棚板レール	サラビスL=14	ドリルスクリュービスL=65	樹脂金具	バインドビスL=16	ドリルスクリュービスL=50
	棚板レール固定用			樹脂金具固定用	
2本					
	2本	6本	1個	1本	1本

戸当りシール	施工・取扱説明書
2枚	各1式

施工前の確認事項

寸法単位: mm

下地条件: 施工する壁面に必ず下地合板(12mm厚以上)・鉄下地0.5mm厚以上もしくは、それと同等以上の壁補強を行なってください。
 底板を前方から差し込む時に、手前の作業代を300mm以上確保してください。

1 扉・底板はカット可能です。カットする際は以下の計算式を参考にしてください。

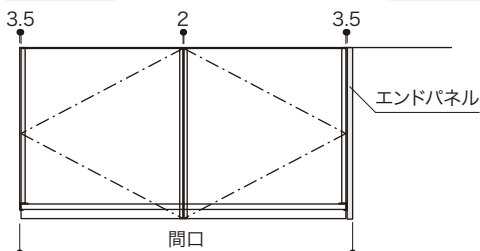
- **片壁納め** : 壁側を基準にユニット1→2→3の順に 施工します。
- **両壁納め** : どちらか基準にする壁側からユニット1→2→3の順に施工します。

注意

割り切れない数値は小数点第一位を四捨五入して計算してください。

■ 1セット (連結無し)

片壁納め 対応間口: 470~920 **両壁納め** 対応間口: 455~905



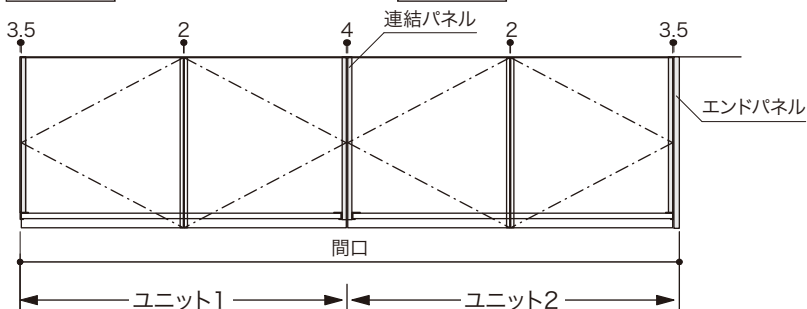
計算式(幅)	底板	扉
片壁納め	間口-20	(間口-28)/2
両壁納め	間口-5	(間口-13)/2

施工前の確認事項

寸法単位:mm

■ 2セット

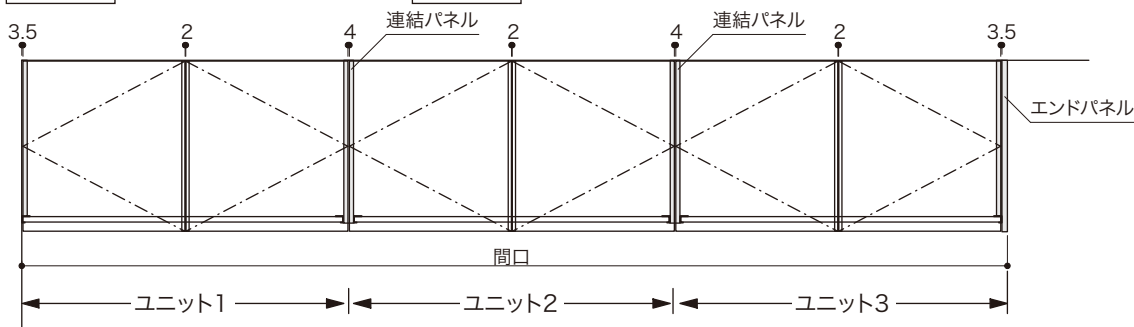
片壁納め 対応間口：921～1822 両壁納め 対応間口：906～1807



計算式(幅)	底板	
	ユニット1・2	扉
片壁納め	$(\text{間口}-52)/2$	$(\text{間口}-38)/4$
両壁納め	$(\text{間口}-37)/2$	$(\text{間口}-23)/4$

■ 3セット

片壁納め 対応間口：1823～2724 両壁納め 対応間口：1808～2709



計算式(幅)	底板		扉
	ユニット1・3	ユニット2	
片壁納め	$(\text{間口}-69)/3$	$(\text{間口}-115)/3$	$(\text{間口}-48)/6$
両壁納め	$(\text{間口}-54)/3$	$(\text{間口}-100)/3$	$(\text{間口}-33)/6$

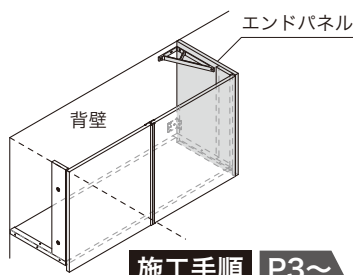
注意

3セット連結の場合、ユニット1・3とユニット2の底板の寸法が異なります。

※扉はユニット1～3まで共通の計算式です。

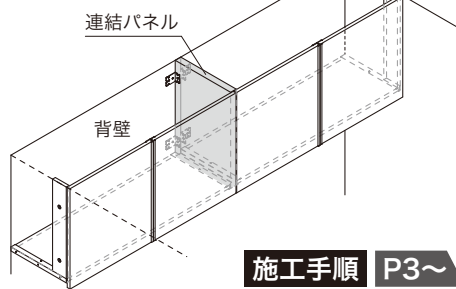
納め方により、施工手順が異なります。以下をご確認いただき、該当するページをご覧ください。

【トイレ上部収納+エンドパネル】



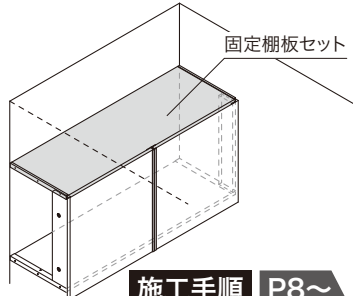
施工手順 P3～

【トイレ上部収納+連結パネル】



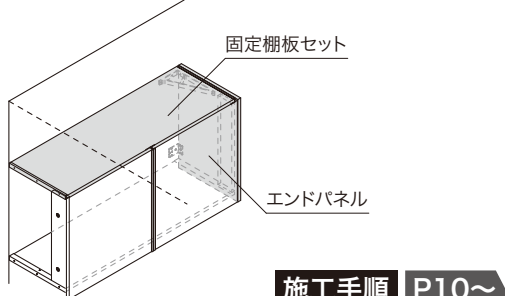
施工手順 P3～

【トイレ上部収納+固定棚板セット】



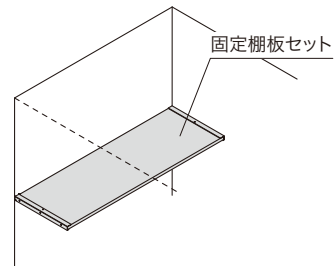
施工手順 P8～

【トイレ上部収納+固定棚板セット+エンドパネル】



施工手順 P10～

【固定棚板セット】



施工手順 P17～

施工前の準備

- 1 エンドパネル・連結パネルの下穴にそれぞれ部材を固定してください。
- 2 扉・底板のカット寸法を計算式(**施工前の確認事項** P1~2 参照)を参考に計算してください。

■ エンドパネル

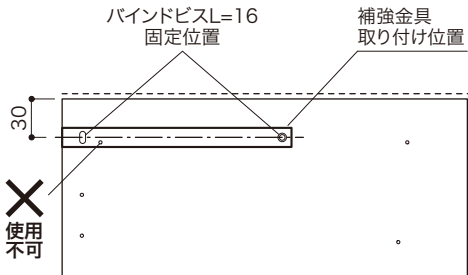
- 1 部材の取り付け(補強金具・L字ブラケット・底板レール・側板)

[補強金具取付位置]

下図寸法を参考にバインドビスL=16(ホワイト)で固定してください。

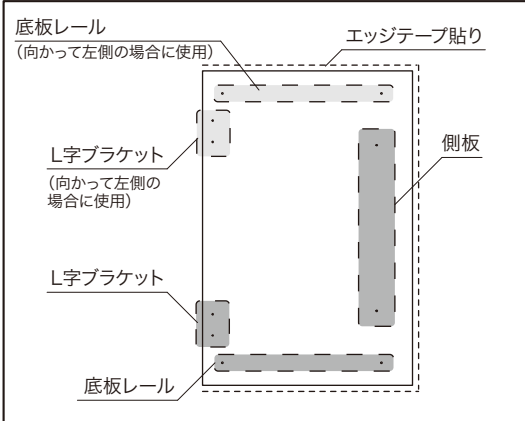
注意

電動ドライバーは必ず150mm以上の長いビットをご使用ください。



[エンドパネル下穴位置]

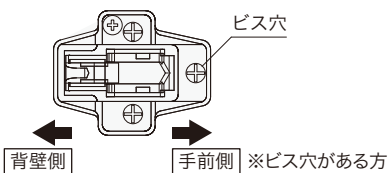
※向かって右側に設置する場合(左側の場合は上下反転)



- 2 部材の取り付け(座金)・完成

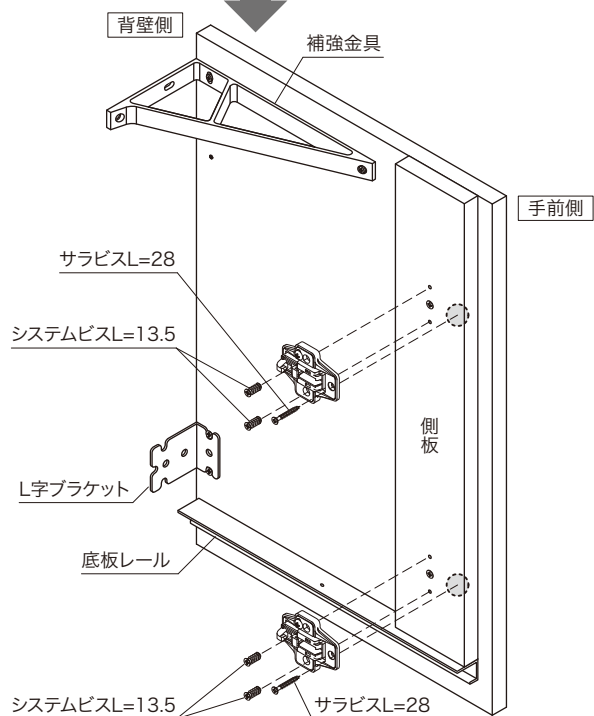
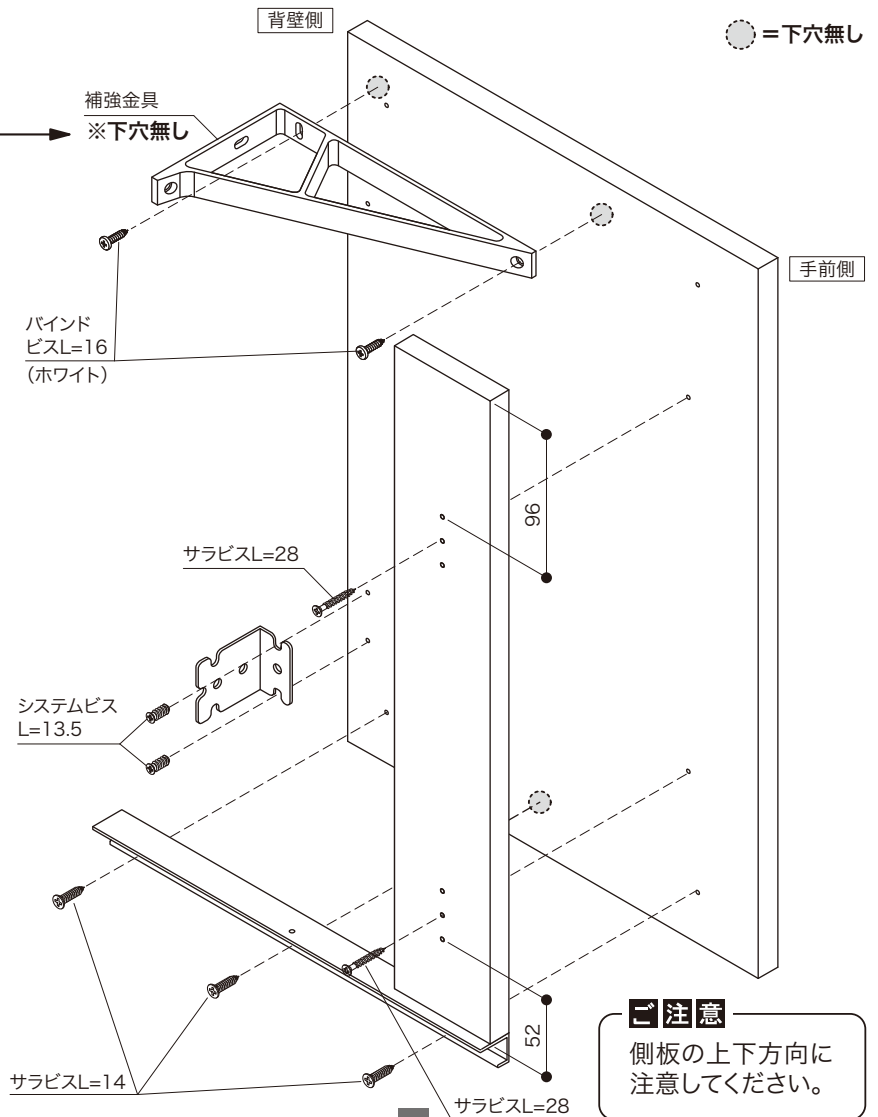
注意

- 座金の取り付け方向(下図参照)を必ずご確認ください。逆に取り付けると扉を付けることが出来ませんのでご注意ください。



- 電動式ドライバー使用禁止

※システムビスL=13.5のみ



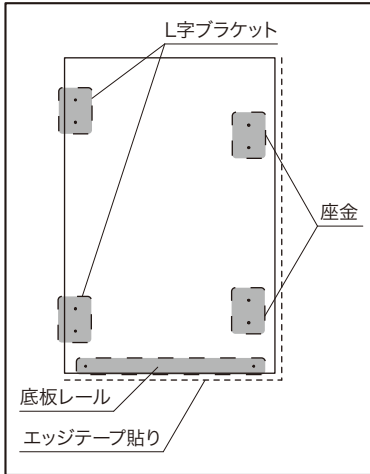
施工前の準備

■ 連結パネル

① 部材の取り付け(L字ブラケット・底板レール・座金)

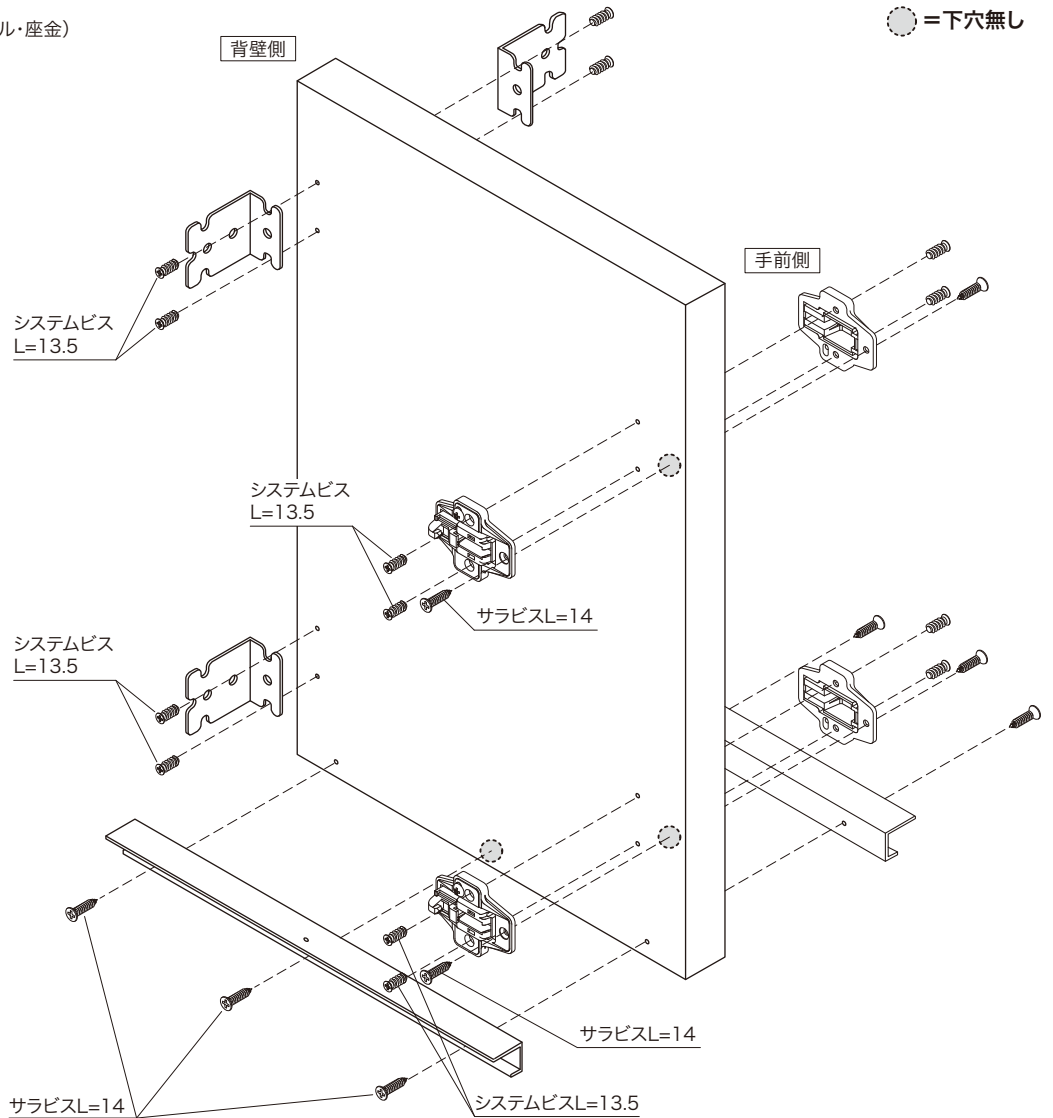
[連結パネル下穴位置]

※金具類は連結パネルの両側に
取り付けてください。

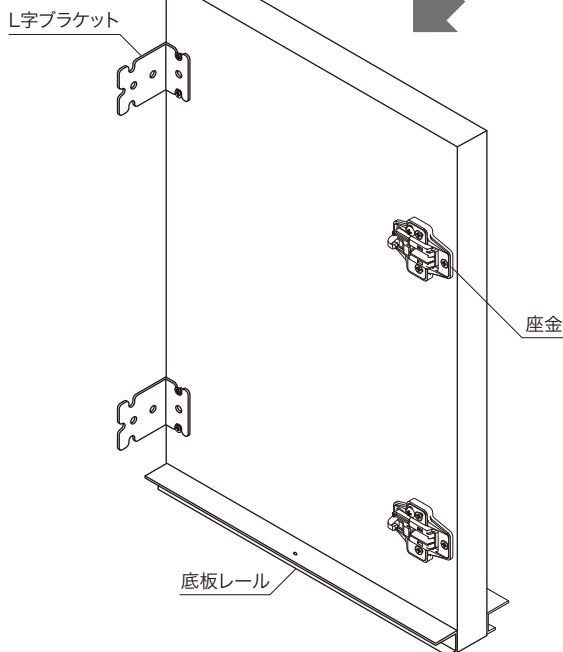


ご注意

連結パネルは側板を
使用しません。

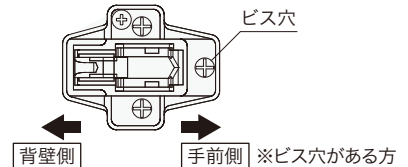


② 完成



ご注意

●座金の取り付け方向(下図参照)を必ずご確認ください。逆に取り付けると扉を付けることが出来ませんのでご注意ください。



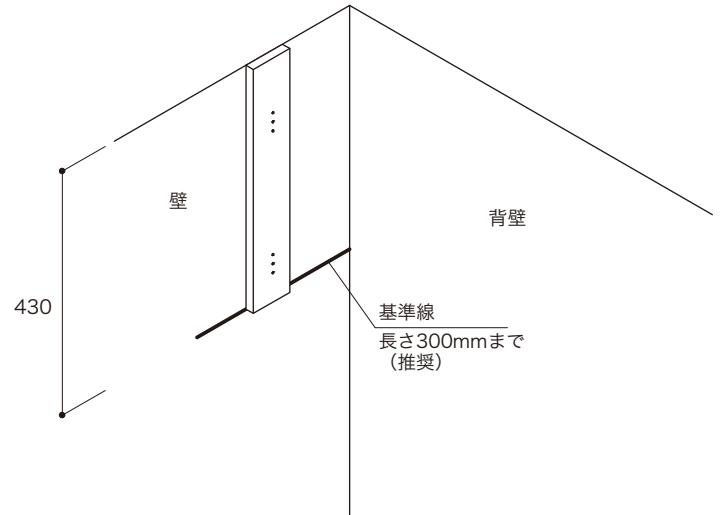
●電動式ドライバー使用禁止

※システムビスL=13.5のみ



1 位置出し

天井ラインから側板を使って底板レールの取り付け基準線を引きます。
 ※基準線は製品設置後に見えないよう長さを考慮して引いてください。



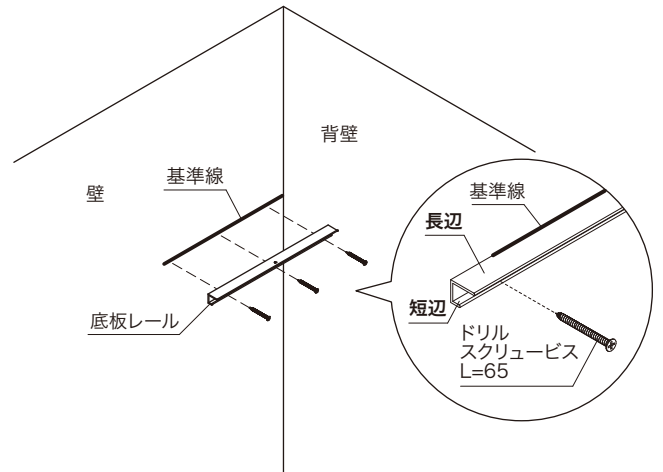
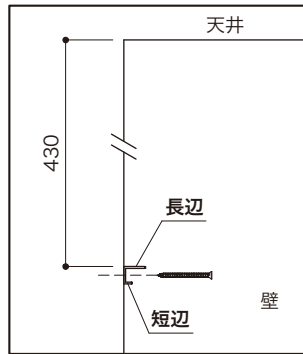
2 底板レールの取り付け

基準線に底板レールの長辺側を合わせてドリルスクリーブスL=65で固定します。

注意

底板レールの長辺が上側に、短辺が下側になるように固定してください。

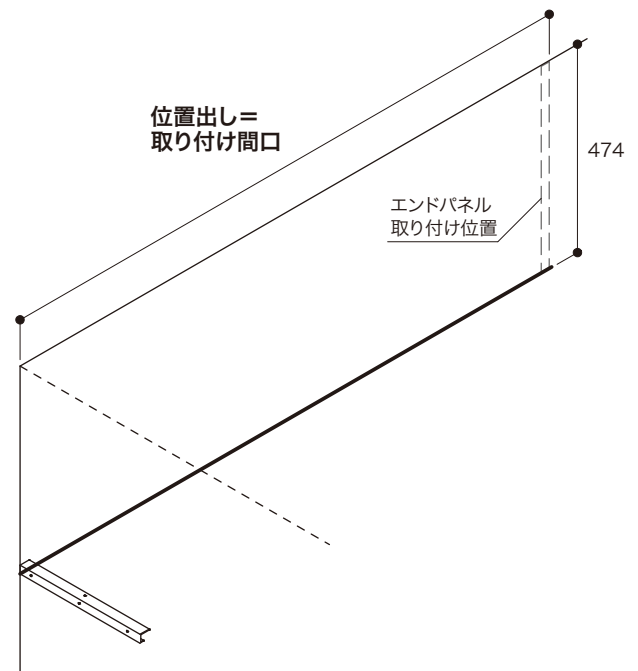
[底板レールの取り付け位置]



両壁納め の場合、反対側の壁も同様の手順にて底板レールを取り付けてください。

3 エンドパネルの取り付け ※エンドパネルを使用しない場合は 4 から施工を行ってください。

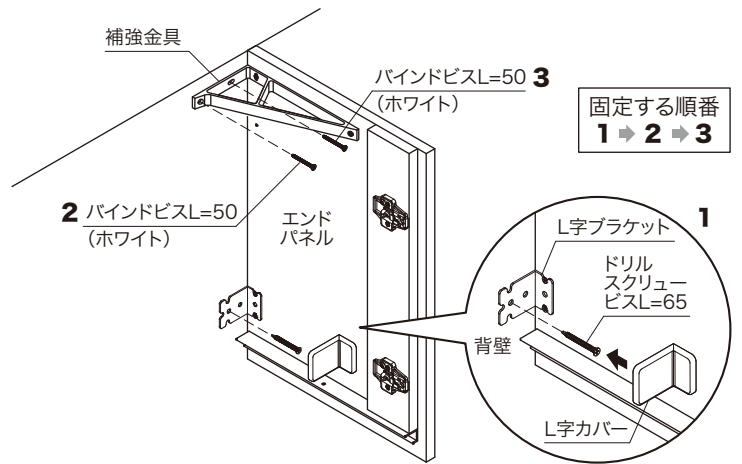
1 エンドパネルの位置出しをしてください。



- ② L字ブラケットを背壁にドリルスクリーブスL=65で固定し、L字カバーを取り付けます。
補強金具と背壁をバインドビスL=50(ホワイト)で2箇所固定してください。

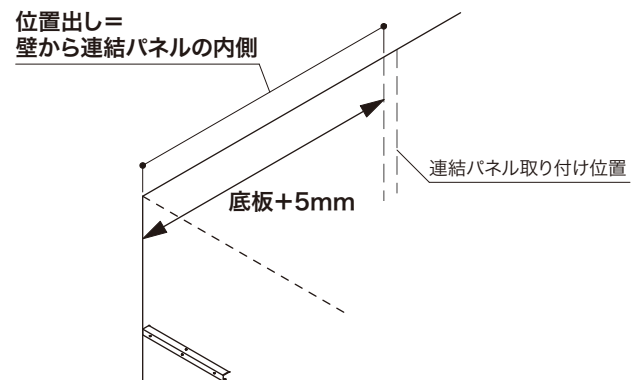
注意

電動ドライバーは必ず150mm以上の長いビットをご使用ください。

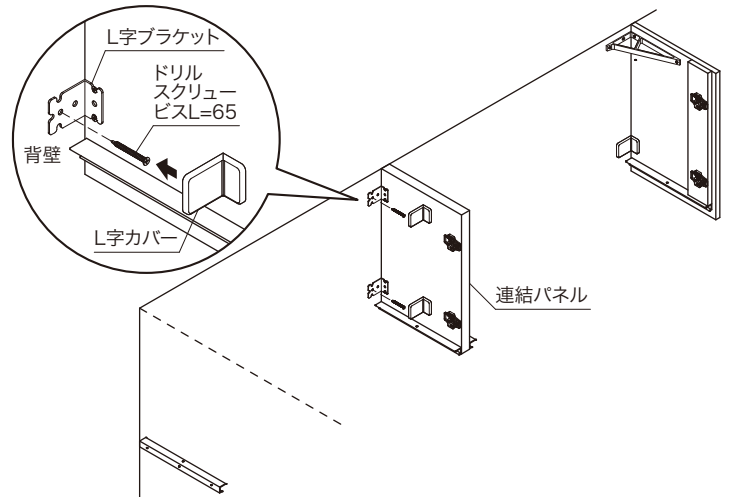


4 連結パネルの取り付け

- ① 連結パネルの位置出しをしてください。



- ② L字ブラケットを背壁にドリルスクリーブスL=65で4箇所固定し、L字カバーを取り付けます。

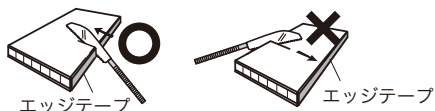


5 底板の取り付け

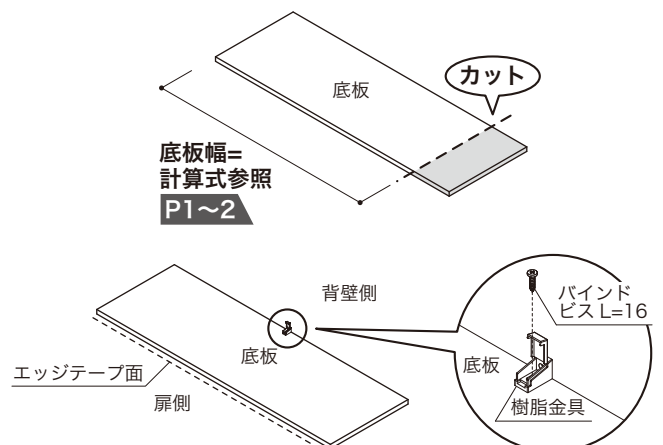
- ① 底板をカットしてください。カット寸法は計算式(**施工前の確認事項 P1~2** 参照)を参考に計算してください。
その後、樹脂金具を底板の背壁側中央にバインドビスL=16で固定します。

注意

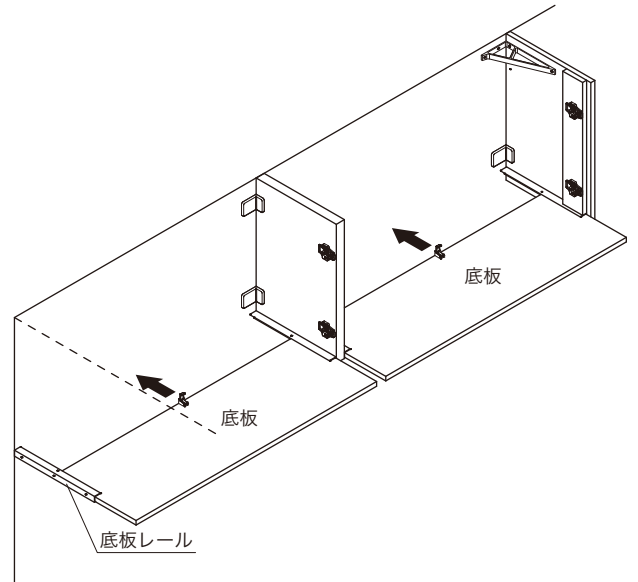
- 必ずエッジテープ側からカットしてください。
カットする場合、必ずエッジテープのある側からカットしてください。反対側からカットすると、エッジテープが剥がれるおそれがあります。



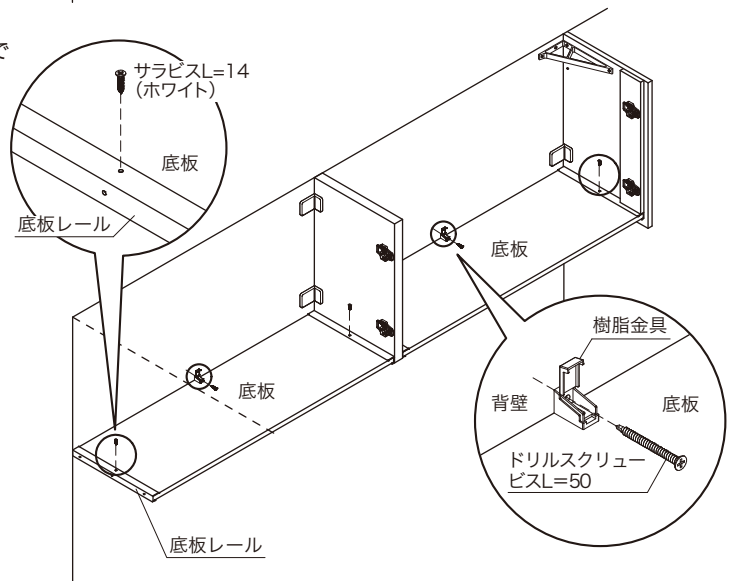
- 底板をカットする前に、カット寸法を十分に確認してください。



- 3 樹脂金具を取り付けた底板を底板レールに沿って入れ込みます。



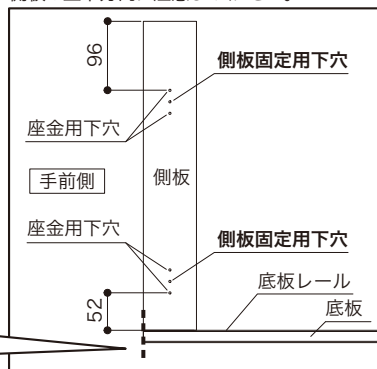
- 4 サラビスL=14(ホワイト)で底板と底板レールを固定します。
また、底板に取り付けた樹脂金具と背壁をドリルスクリーブスL=50で固定してください。



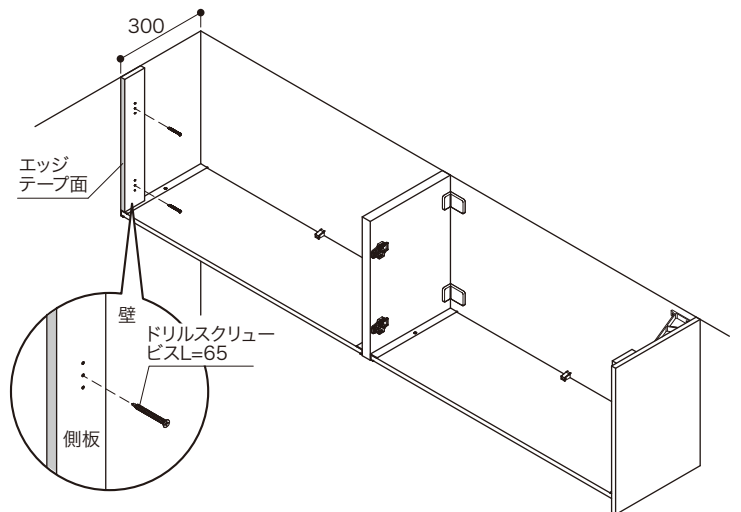
6 側板の取り付け

側板をエッジテープ面が手前になるように底板レールの上ののせ、先端に合わせた後、ドリルスクリーブスL=65で側板固定用下穴上下2箇所を壁面に向かって固定してください。

【側板固定用下穴位置】
側板の上下方向に注意してください。



側板を底板レールの先端に合わせ固定

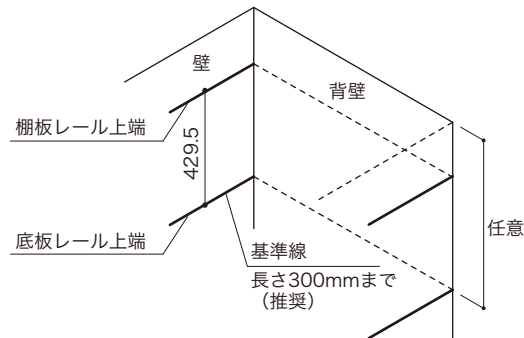


側板の取り付けが完了したら **7** 扉の取り付け **P15** へ

1 位置出し

天井ラインから任意の位置に底板レールの取り付け基準線を引きます。
取り付け高さは左図寸法をご確認ください。

※基準線は製品設置後に見えないよう長さを考慮して引いてください。



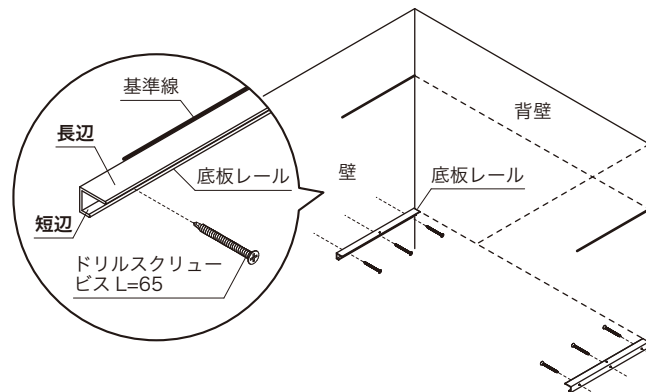
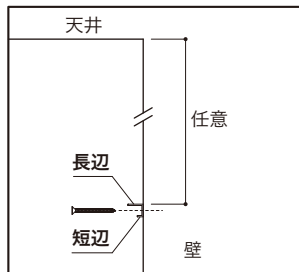
2 底板レールの取り付け

基準線に底板レールの長辺側を合わせてドリルスクリーブスL=65で固定します。

注意

底板レールの長辺が上側に、短辺が下側になるように固定してください。

【底板レールの取り付け位置】



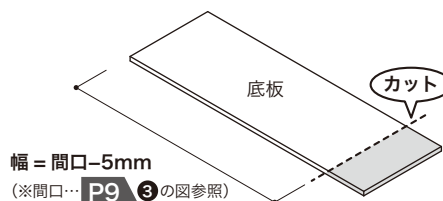
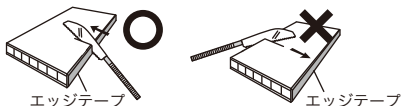
3 底板の取り付け

1 底板の幅を間口-5mmにカットします。

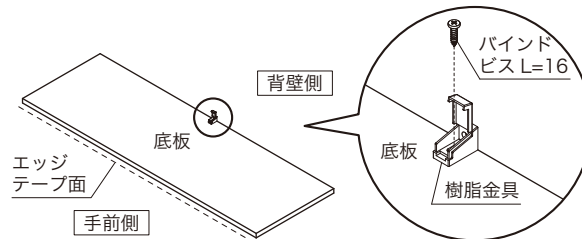
注意

必ずエッジテープ側からカットしてください。

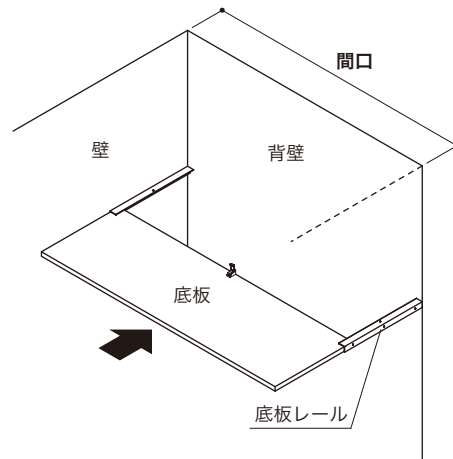
カットする場合、必ずエッジテープのある側からカットしてください。反対側からカットすると、エッジテープが剥がれるおそれがあります。



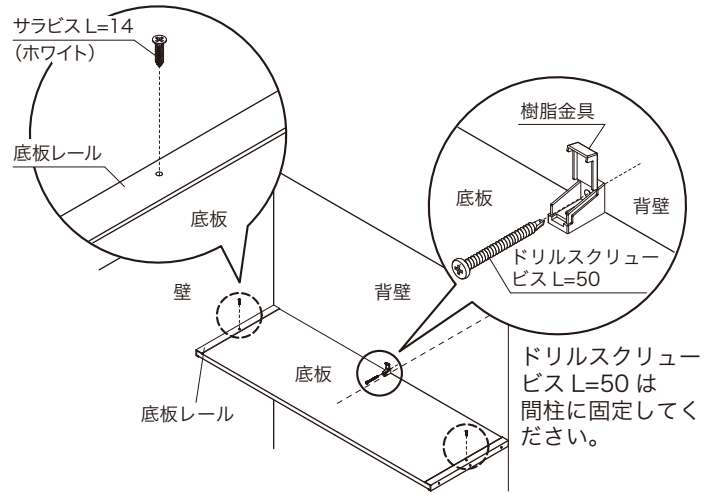
2 樹脂金具を底板の背壁側中央にバインドビス L=16 で固定します。



- 3 樹脂金具を取り付けた底板を底板レールに沿って入れ込みます。



- 4 サラビス L=14 (ホワイト) で底板と底板レールを固定します。また、底板に取り付けた樹脂金具と背壁をドリルスクリーブビス L=50 で固定してください。

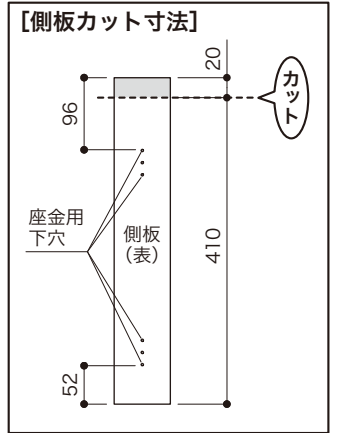
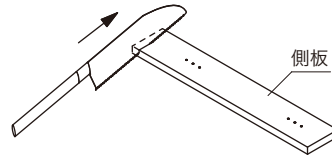


4 側板の取り付け

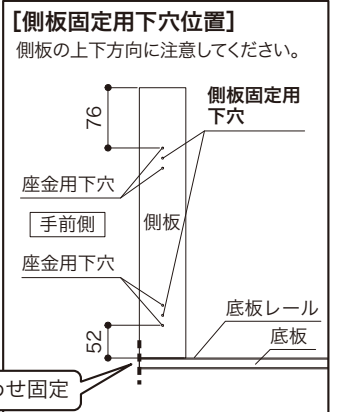
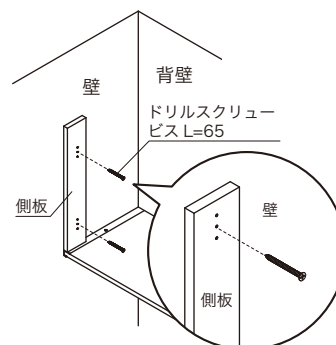
- 1 側板の上端を20mmカットします。側板のカットは、側板(表)を上にして前木口からカットしてください。

注意

必ず座金用下穴までの間隔が広い方をカットしてください。



- 2 側板を上下方向に注意して底板レールの上へのせ、先端に合わせた後、ドリルスクリーブビス L=65 で側板固定用下穴2箇所を壁面に向かって固定します。



側板を底板レールの先端に合わせ固定

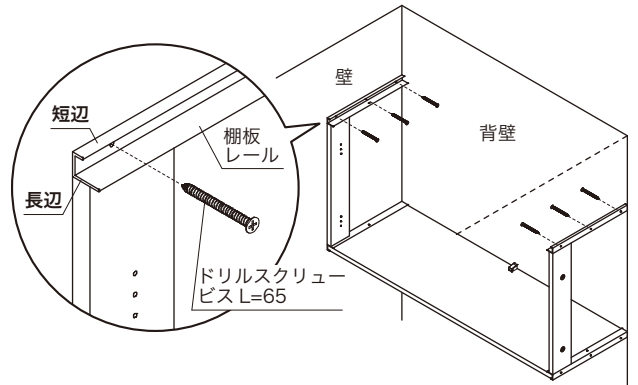
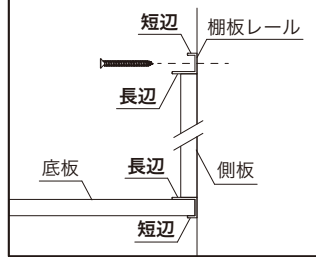
5 棚板レールの取り付け

固定棚板セットの棚板レールを長辺側を下にして側板の上のせ、ドリルスクリーブビスL=65で壁面に向かって固定します。

ご注意

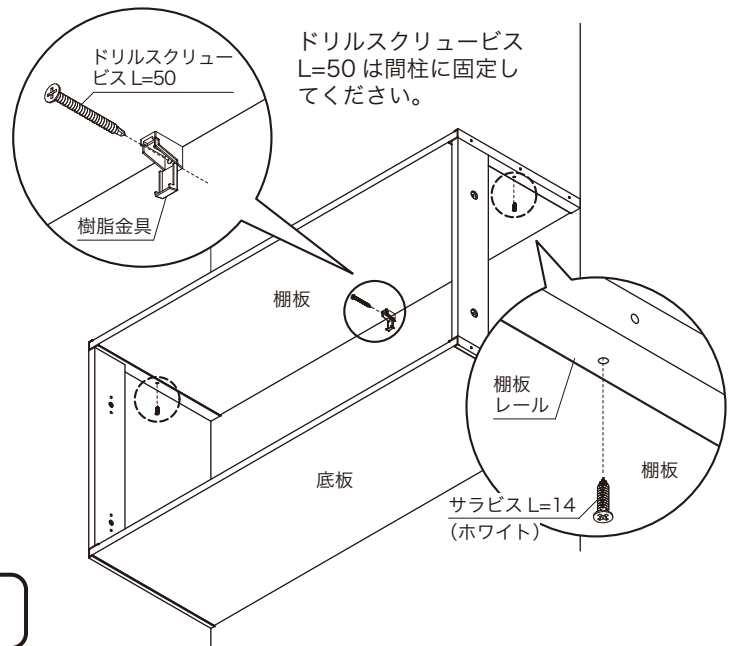
棚板レールの長辺が下側に、短辺が上側になるように固定してください。

【棚板レール取り付け位置】



6 棚板の取り付け

- 1 棚板の幅を間口-5mmにカットします。
(**3** 底板の取り付け **P8** 参照)
- 2 樹脂金具を棚板の背壁側中央にバインドビス L=16 で固定します。
(**3** 底板の取り付け **P8** 参照)
- 3 樹脂金具が下向きになるように棚板を棚板レールに入れ込みます。
- 4 サラビスL=14(ホワイト)で棚板と棚板レールを固定します。
また、樹脂金具と背壁をドリルスクリーブビスL=50で固定してください。



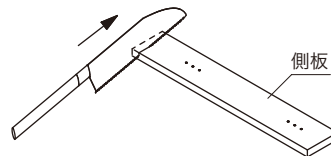
棚板の取り付けが完了したら **7** 扉の取り付け **P15** へ

施工前の準備

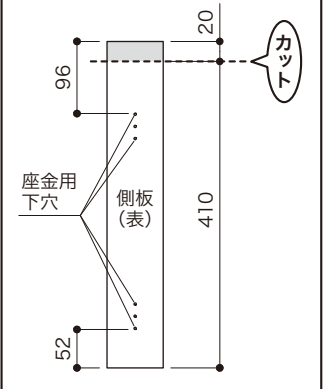
- 1 側板の上端を20mmカットします。
側板のカットは、側板(表)を上にして前木口からカットしてください。

ご注意

必ず座金用下穴までの間隔が広い方をカットしてください。



【側板カット寸法】



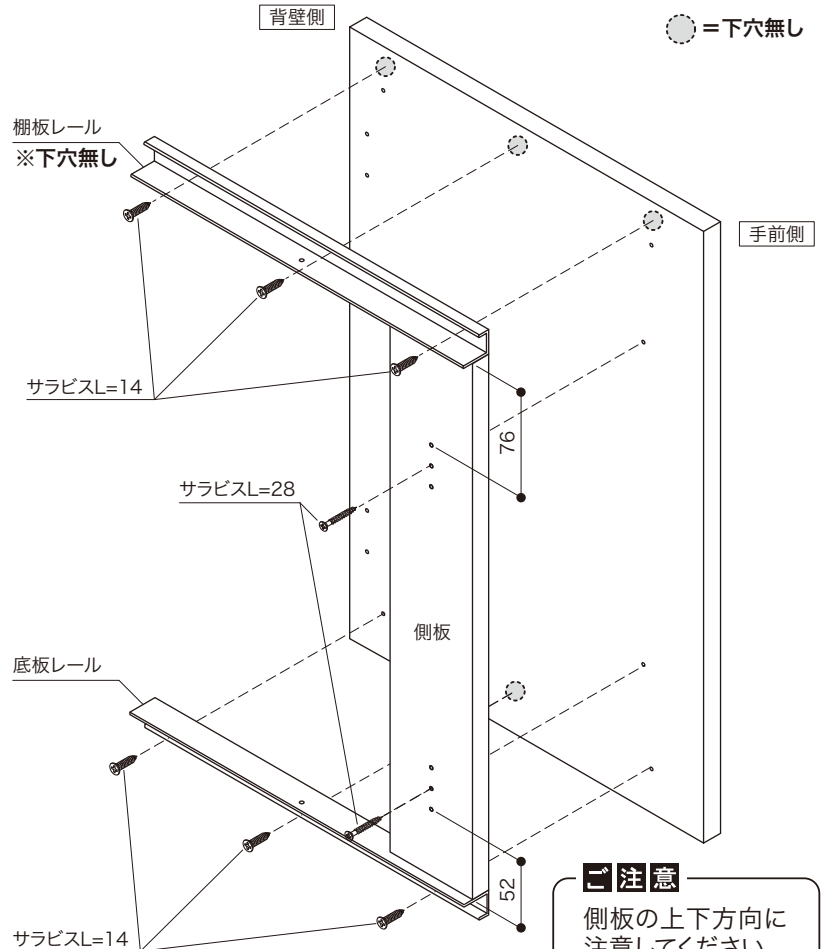
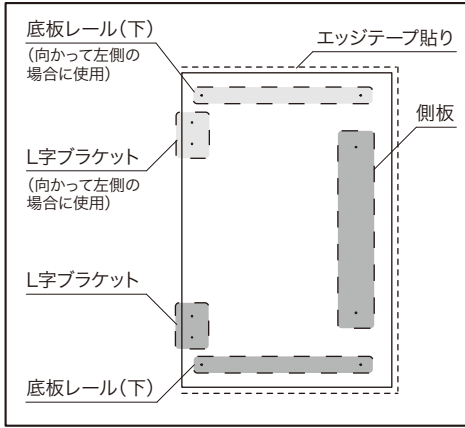
施工前の準備

- 2 エンドパネルの下穴にそれぞれ部材を固定してください。
- 3 扉・底板・棚板のカット寸法を計算式(**施工前の確認事項** P1 参照)を参考に計算してください。

1 部材の取り付け(底板レール・棚板レール・側板)

[エンドパネル下穴位置]

※向かって右側に設置する場合(左側の場合は上下反転)



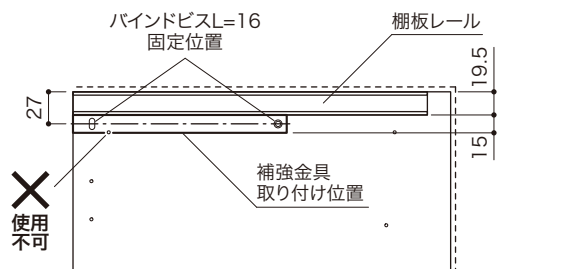
2 部材の取り付け(補強金具・L字ブラケット・座金)・完成

[補強金具取付位置]

下図寸法を参考にバインドビスL=16(ホワイト)で固定してください。

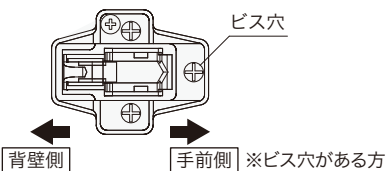
注意

電動ドライバーは必ず150mm以上の長いビットをご使用ください。



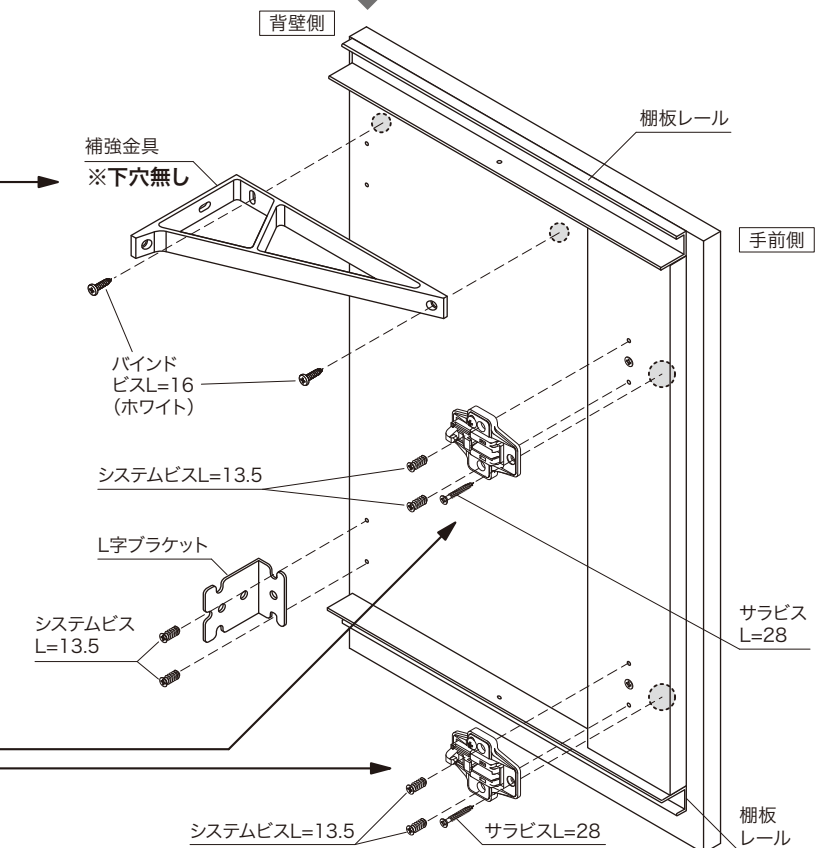
注意

●座金の取り付け方向(下図参照)を必ずご確認ください。逆に取り付けると扉を付けることが出来ませんのでご注意ください。



●電動式ドライバー使用禁止

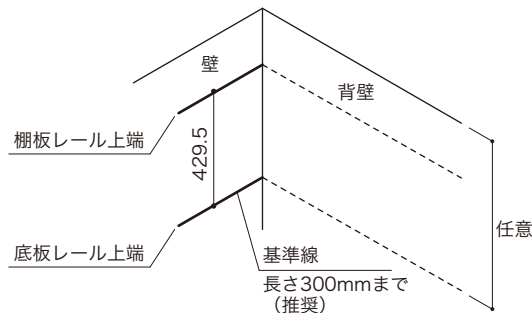
※システムビスL=13.5のみ



1 位置出し

天井ラインから任意の位置に底板レールの取り付け基準線を引きます。
取り付け高さは左図寸法をご確認ください。

※基準線は製品設置後に見えないよう長さを考慮して引いてください。

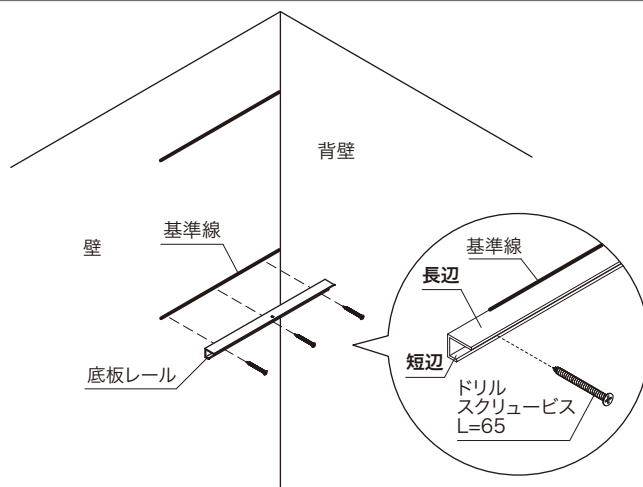


2 底板レールの取り付け

基準線に底板レールの長辺側を合わせてドリルスクリーブビスL=65で固定します。

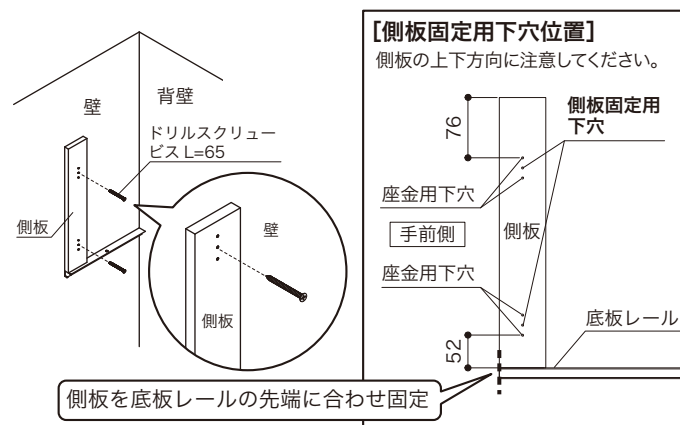
ご注意

底板レールの長辺が上側に、短辺が下側になるように固定してください。



3 側板の取り付け

側板を上下方向に注意して底板レールの上のせ、先端に合わせて後、ドリルスクリーブビスL=65で側板固定用下穴2箇所を壁面に向かって固定します。



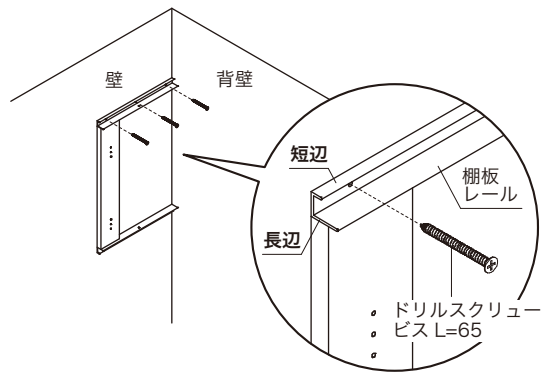
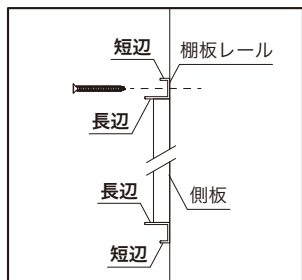
4 棚板レールの取り付け

固定棚板セットの棚板レールを長辺側を下にして側板の上ののせ、ドリルスクリュービスL=65で壁面に向かって固定します。

注意

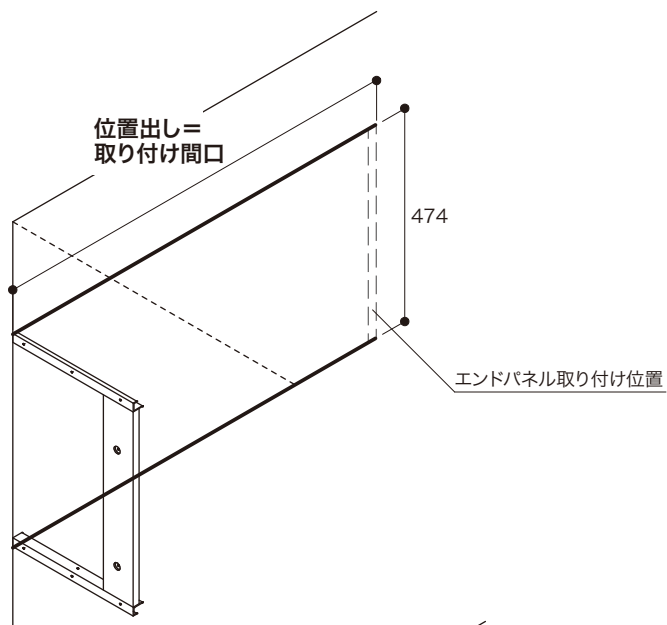
棚板レールの長辺が下側に、短辺が上側になるように固定してください。

【棚板レール取り付け位置】



5 エンドパネルの取り付け

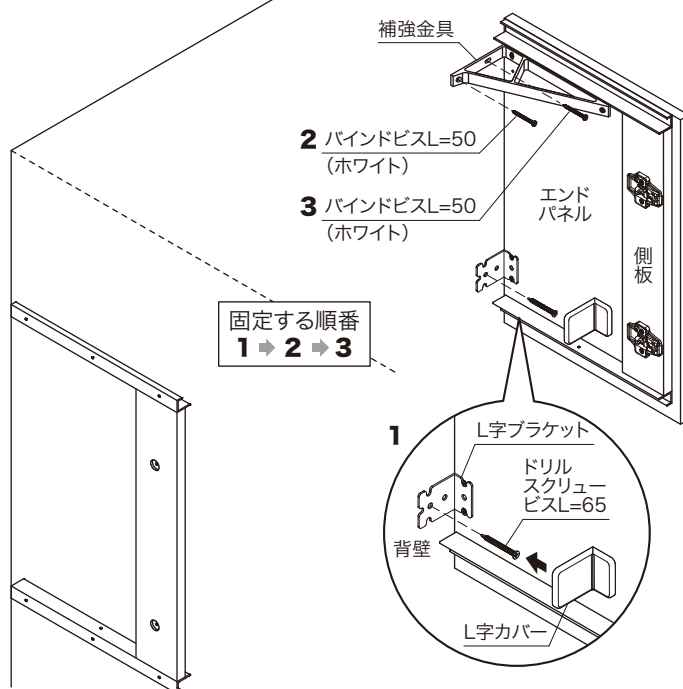
① エンドパネルの位置出しをしてください。



② L字ブラケットを背壁にドリルスクリュービスL=65で固定し、L字カバーを取り付けます。補強金具と背壁をバインドビスL=50(ホワイト)で2箇所固定してください。

注意

電動ドライバーは必ず150mm以上の長いビットをご使用ください。



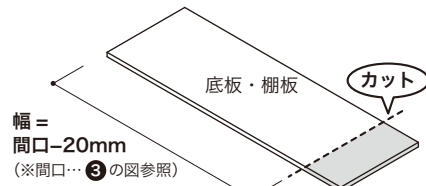
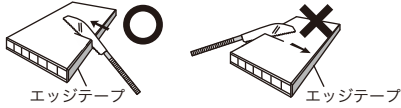
6 底板・棚板の取り付け

1 底板・棚板の幅を間口-20mmにカットします。

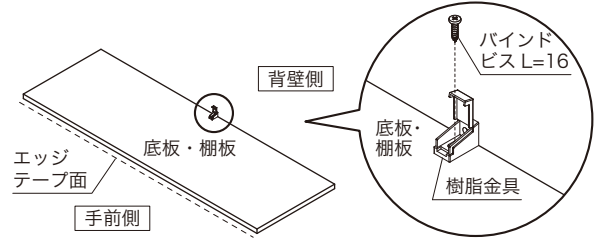
注意

必ずエッジテープ側からカットしてください。

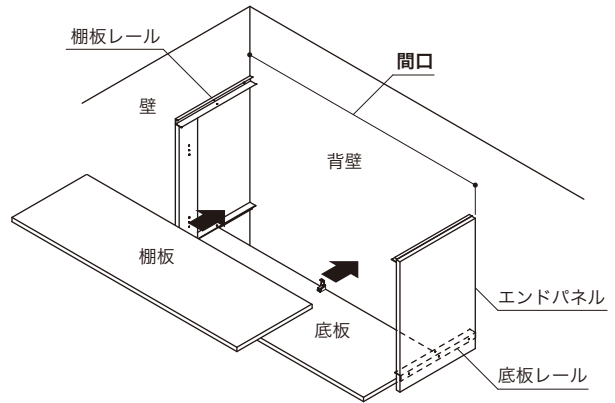
カットする場合、必ずエッジテープのある側からカットしてください。反対側からカットすると、エッジテープが剥がれるおそれがあります。



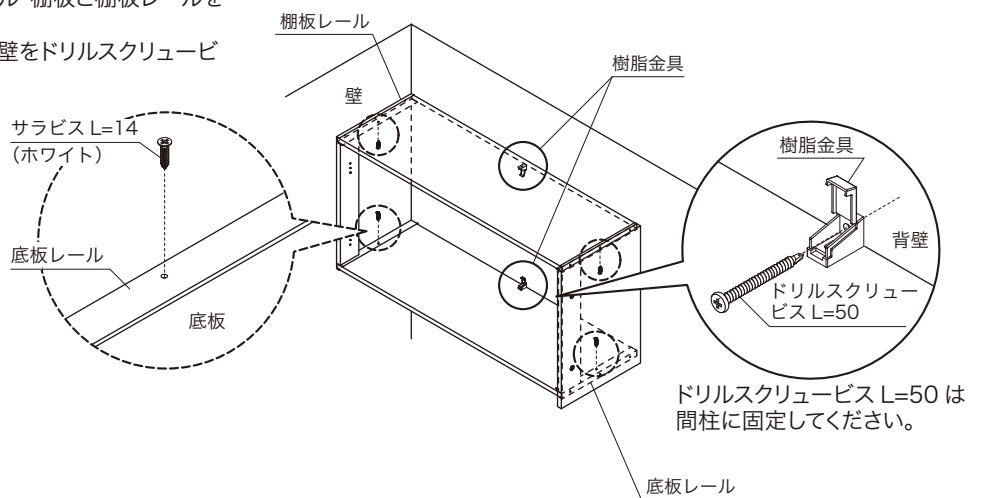
2 樹脂金具を底板・棚板の背壁側中央にバインドビスL=16で固定します。



3 樹脂金具を取り付けた底板・棚板を底板レール・棚板レールに沿って入れ込みます。



4 サラビスL=14(ホワイト)で底板と底板レール・棚板と棚板レールを固定します。また、底板・棚板に取り付けた樹脂金具と背壁をドリルスクリーブビスL=50で固定してください。



ドリルスクリーブビスL=50は間柱に固定してください。

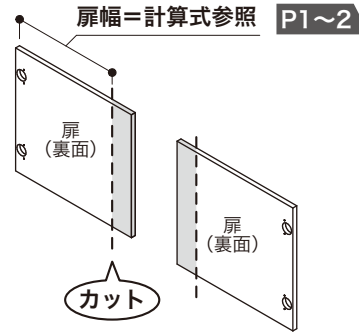
棚板の取り付けが完了したら **7** 扉の取り付け **P15** へ

7 扉の取り付け

- 1 扉をカットしてください。カット寸法は計算式(**施工前の確認事項** P1~2 参照)を参考に計算してください。

注意

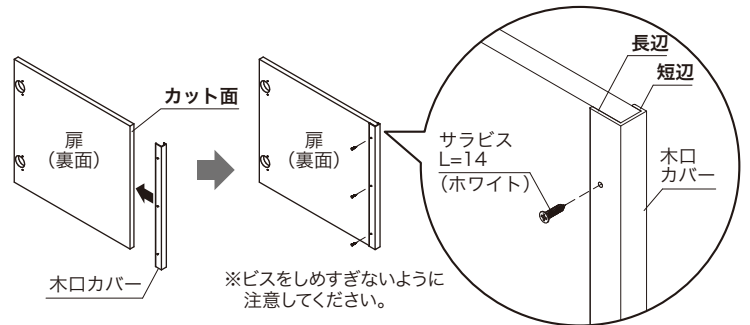
扉をカットする前に、カット寸法を十分に確認してください。



- 2 木口カバーをサラビスL=14(ホワイト)で固定します。

注意

- 木口カバーはカット面に取り付けてください。
- 下穴が無いので、木口カバーと扉がずれないようにご注意ください。
- 木口カバーの長辺が扉の裏面側に、短辺が表側になるように固定してください。



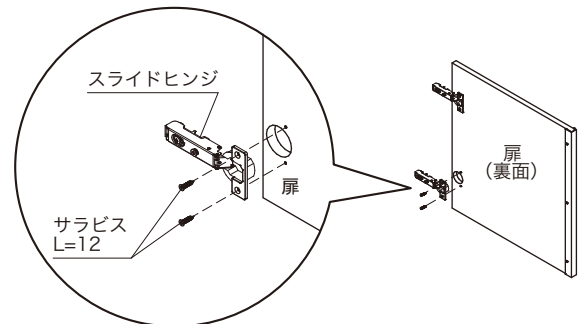
- 3 扉裏面のカップ穴にスライドヒンジをサラビスL=12で固定します。

スライドヒンジ取り付け箇所(下穴あり)

扉1枚につき 2箇所

注意

電動式ドライバー使用禁止



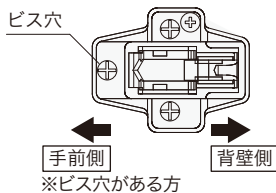
- 4 座金を側板にシステムビスL=13.5、サラビスL=28で固定してください。

座金取り付け箇所

側板1枚につき 2箇所

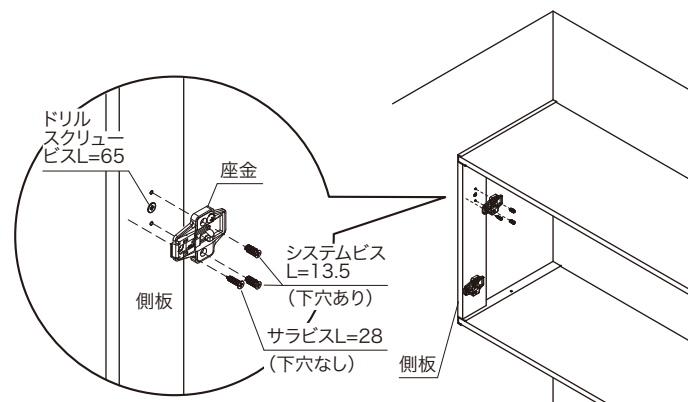
注意

- 座金の取り付け方向(下図参照)を必ずご確認ください。逆に取り付けると扉を付けることが出来ませんのでご注意ください。



- 電動式ドライバー使用禁止

※システムビスL=13.5のみ

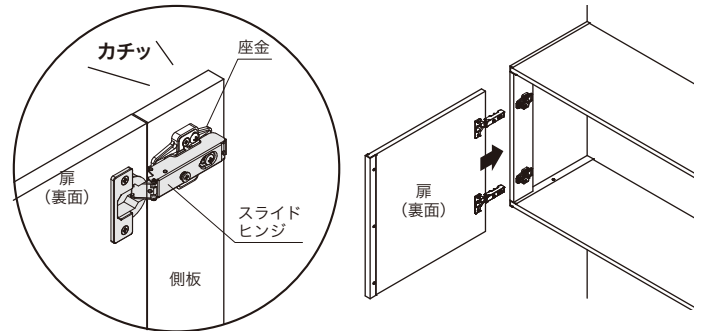


施工手順

[トイレ上部収納+エンドパネル] [トイレ上部収納+連結パネル]
 [トイレ上部収納+固定棚板セット] [トイレ上部収納+固定棚板セット+エンドパネル]

寸法単位:mm

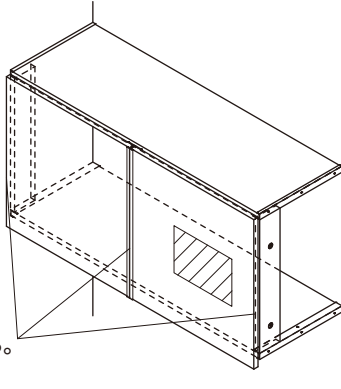
5 扉に取り付けたスライドヒンジを側板に取り付けた座金にはめ込みます。



正しくはめ込むとカチッと音がします。

8 扉の位置調整

扉を取り付けた後、扉と本体側板のちりが均等になるように、調整を行います。



ご注意

扉の調整後必ず2~3回開閉し、扉が確実に取り付けられていることをご確認ください。

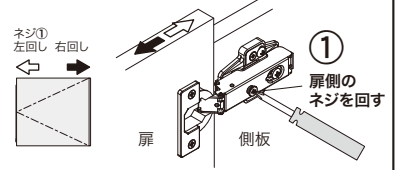
【扉の調整方法】

扉の左右の位置を調節 (吊元: 左側の場合)

①のネジを左右に回して扉の左右の位置を調整してください。

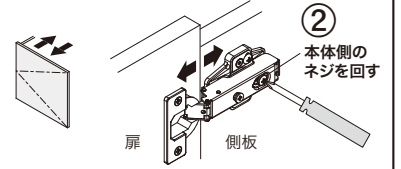
※吊元: 右側の場合は右表を参照ください。

吊元	ネジ①	扉
左側	右回し	右に動く
	左回し	左に動く
右側	右回し	左に動く
	左回し	右に動く



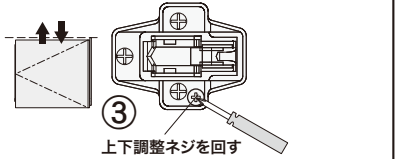
扉とボックスの隙間を調節

②のネジをゆるめ扉を前後に動かして調節し、適正な位置で締め直して固定してください。



扉の上下を調節

座金にある③のネジをゆるめ扉を上下に動かして調節し適正な位置で締め直して固定してください。

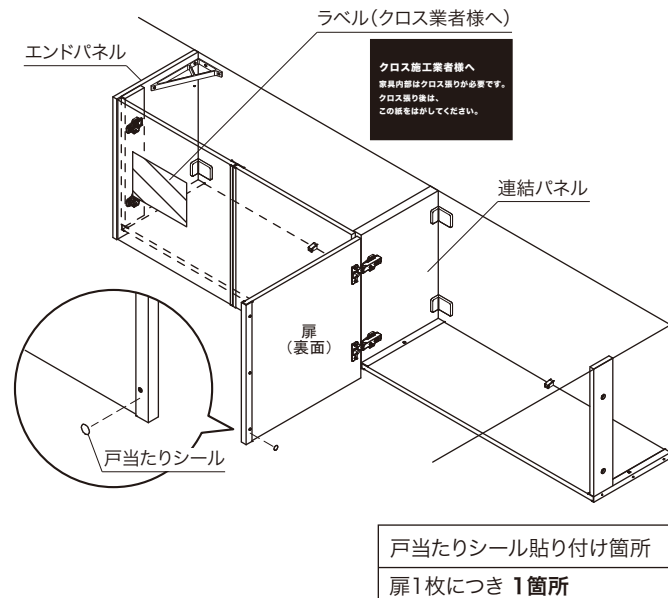


9 戸当たりシールの貼り付け

扉裏面、木口カバーの上に戸当たりシールを貼ってください。
 ※本体の木口に当たる部分に貼り付けてください。

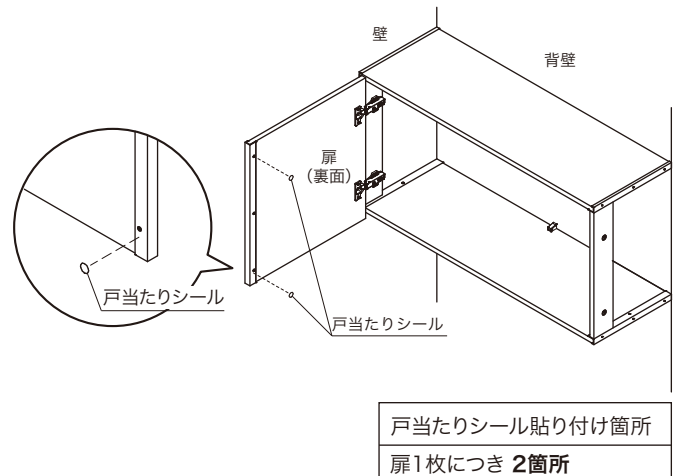
また、扉表面に貼り付けているラベル(クロス業者様へ)は、クロス張り後に剥がしてください。

[トイレ上部収納+エンドパネル]
 [トイレ上部収納+連結パネル]



[トイレ上部収納+固定棚板セット]
 [トイレ上部収納+固定棚板セット+エンドパネル]

※図は【トイレ上部収納+固定棚板セット】表記していますが、
 【トイレ上部収納+固定棚板セット+エンドパネル】の場合も同様に施工してください。

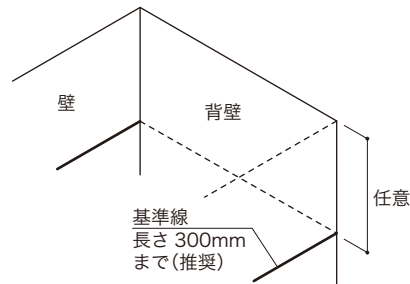


※図は説明のため片側の扉のみを表記しています。

1 位置出し

天井ラインから任意の位置に棚板レールの取り付け基準線を引きます。

※基準線は製品設置後に見えないよう長さを考慮して引いてください。



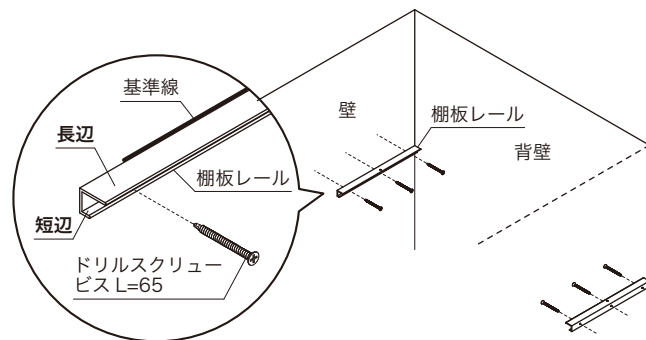
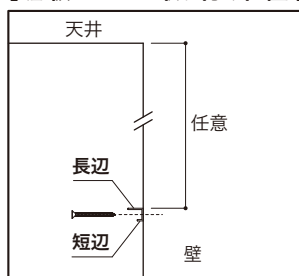
2 底板レールの取り付け

基準線に棚板レールの長辺側を合わせてドリルスクリーブビスL=65で固定します。

注意

底板レールの長辺が上側に、短辺が下側になるように固定してください。

[底板レールの取り付け位置]



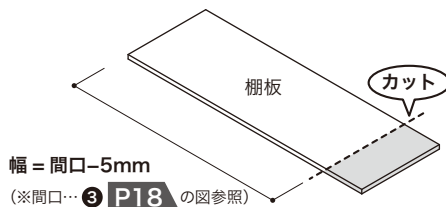
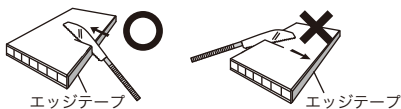
3 棚板の取り付け

1 棚板の幅を間口-5mmにカットします。

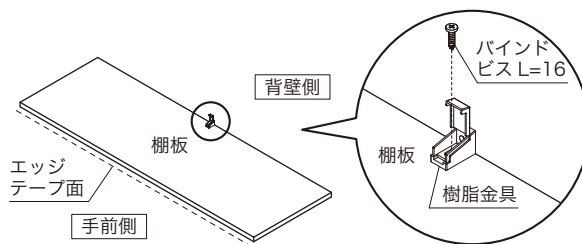
注意

必ずエッジテープ側からカットしてください。

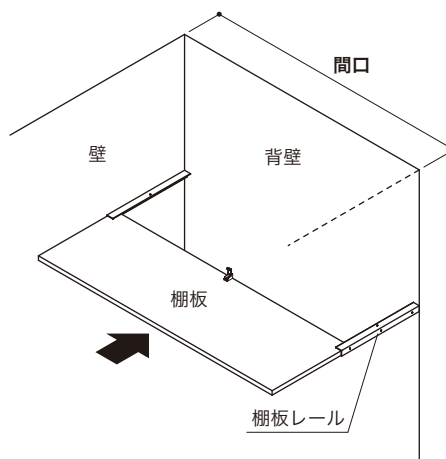
カットする場合、必ずエッジテープのある側からカットしてください。反対側からカットすると、エッジテープが剥がれるおそれがあります。



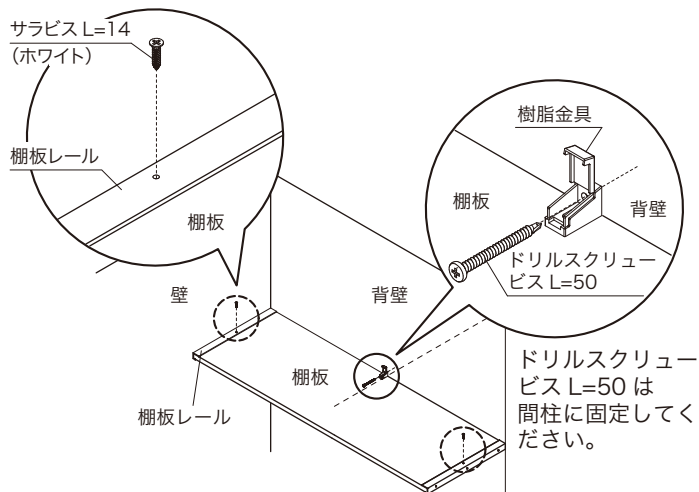
2 樹脂金具を棚板の背壁側中央にバインドビスL=16で固定します。



- 3 樹脂金具を取り付けた棚板を棚板レールに沿って入れ込みます。



- 4 サラビス L=14 (ホワイト) で棚板と棚板レールを固定します。また、棚板に取り付けた樹脂金具と背壁をドリルスクリーブス L=50 で固定してください。



建築基準法に基づくホルムアルデヒド発散等級

製品名: 上部収納用エンドパネル/
上部収納用連結パネル/
固定棚板セット

製造者名称: 南海プライウッド(株)

発散区分: F☆☆☆☆

ロット番号: 製品梱包に記載

- 構成材料 -

部材・部位	材料名	表示区分	認定・登録種類	認定・登録番号	認定登録機関
エンドパネル 固定棚板セット	P B化粧板	F☆☆☆☆	自主表示登録	K-001485	(一社)日本建材・住宅設備産業協会
連結パネル	アートルンバー	F☆☆☆☆	自主表示登録	K-000091	(一社)日本建材・住宅設備産業協会

注意

この用紙は建築基準法に基づく納入部材の確認書類となりますので、大切に保管して工事責任者へ渡してください。

問合せ先: 品質管理チーム 087-894-8025



南海プライウッド株式会社

本社 〒760-0067 香川県高松市松福町1-15-10

首都圏営業 グループ

首都圏 第1チーム
首都圏 第2チーム

TEL(087)825-3621 FAX(087)825-3645
TEL(087)825-3621 FAX(087)825-3645

西日本営業 グループ

近畿営業チーム TEL(087)825-3623 FAX(087)825-3647
中四国営業チーム TEL(087)825-3624 FAX(087)825-3648
九州営業チーム TEL(087)825-3625 FAX(087)825-3649

東日本営業 グループ

北海道・東北営業チーム TEL(087)825-3632 FAX(087)825-3695
関東甲信越営業チーム TEL(087)806-3660 FAX(087)825-3645
中部営業チーム TEL(087)825-3622 FAX(087)825-3646

特需営業 グループ

特需 第1チーム TEL(087)825-3662 FAX(087)825-3669
特需 第2チーム TEL(087)825-3662 FAX(087)825-3669